

基調講演



人生を過ごす価値のある会社になりたい 食のエンターテインメント業から食を通じた地域活性化業へ

(株)EVENTOS 代表取締役 川中 英章 氏
中同協共同求人委員長/広島同友会県理事

●創業:1988年10月 ●資本金:4,000万円 ●年商:3億8千万円 ●社員数:正社員45名 パート17名 ●会社所在地:広島市中区舟入中町
●事業内容:各種ケータリングサービス 催事の企画・立案・運営

広告代理店の下請けから飲食業界に参入。2007年に新卒採用を始めましたが、初の内定者の父親から思わぬ一言を投げかけられます。メラメラと反骨精神が湧き上がり、その時に初めて将来は必ずこんな会社になりたいという「夢」を描きました。しかし新卒社員は全員離職。自問自答し、悩みながらも歩みを止めなかった結果、明確な答えにたどり着いたとのこと。

中小企業に人は来ない、続かないと言いますがそれには理由があり、それを解決すれば必ず採用できるし、離職率も大幅に下がると断言されます。

事業定義を「食を通じた地域活性化業」と定め、社員や地域の方々を生かし、地域とともに歩まれている川中さんの報告、必聴です。

実行委員長あいさつ

昨年度に引き続き、スローガンおよび開催意義は同じものを掲げ、2年かけて達成をめざすことにしました。全大阪経営研究集会は、同友会運動と自社経営の不離一体の体現者にご登壇いただき、年に一度の報告の場です。今年度は基調講演者をはじめ、各分科会においても選りすぐりの経営者にご登壇いただきます。この栄光ある経営の集大成の場に大勢が集い、学び合い、自社に持ち帰り、実践することを大阪同友会内外に広めていきたいと思っております。そして2024年度には「女性経営者全国交流会in大阪」が開催されます。この大阪で開催される全国大会にバトンをつなぐために、全大阪実行委員会は先に走ります。スローガン「つなぐ、つながる、つながりあう」を合言葉に大阪同友会は一丸となり、新しい時代を共につくる大きなアクションを起こしていきたいと思っております。たくさんのご参加を実行委員一同心よりお待ちしております。

NPO法人発達障害サポートセンターピュア 理事長 檜尾 めぐみ 氏 (中河内ブロック/東大阪第二支部)
大阪同友会副代表理事/全大阪経営研究集会実行委員長

開催意義

1. 「つなぐ」

- ①支部・ブロック・本部の垣根を越え一丸体制の全大阪にする
- ②大阪同友会トップイベントをつなぐ
(中小企業の日→全大阪→女全交→大阪万博へと、一過性のイベントで終わらない継続したスパイラルアップを形成する)

2. 「つながる」

- ①地域(地域、行政、学校など)を巻き込む
- ②大阪同友会にとどまらず他府県同友会や会外とつながる

3. 「つながりあう」

- ①腹を割った本気の討論を展開することで学び合い、会員間双方向のコミュニケーションを強化する
- ②全大阪経営研究集会将他府県同友会に周知し、全国の会員にも参加の声掛けを図る
- ③地域から「あてにしあてにされる」大阪同友会を醸成していく

大阪府中小企業家同友会 第31回 全大阪経営研究集会〈参加申し込み〉

「e.doyu」または「会員以外の方はコチラから」よりお申し込みください。

※2023年11月17日(金)締め切り。以降のキャンセルは、参加費全額をご負担いただきます。

※分科会は報告とグループ討論がセットです。(報告のみのご退室はお控えください)

※分科会は先着順です。申込多数の場合は抽選の上、分科会の変更をお願いする場合があります。

※参加申し込み内容は、参加者名簿作成・請求書送付・同友会のご案内に活用させていただきます。

※本行事の様子は撮影・録音し、記録されたものを印刷物やインターネット上で公開させていただきます。

参加者の写真が掲載されることがありますので、不都合がございましたら事前に同友会事務局までご連絡ください。

※参加申し込みいただいた方に請求書をお送りさせていただきます。

組織活動支援システム

e.doyu



全大阪経営研究集会

会員以外の方は
コチラから



会外のゲスト参加も大歓迎です。中小企業経営者の方、個人事業主の方、経営幹部の方、後継者の方etc.のご参加をお待ちしております。

大阪府中小企業家同友会

〒540-0011 大阪市中央区農人橋2-1-30谷町八木ビル4F TEL.06-6944-1251/FAX.06-6941-8352 / https://osaka-doyu.jp



第31回 全大阪経営研究集会

つなぐ、つながる、つながりあう

2024女全交・2025大阪万博につなぐ

日程 11月28日(火) 13:30~21:00

会場 シェラトン都ホテル大阪

参加費 12,000円 (消費税法基本通達5-5-7に該当する行事のため課税仕入れにしないようにお願いします。)

2023
11.28
Tue/13:30~21:00

主催：大阪府中小企業家同友会 / 後援：近畿経済産業局、大阪府、大阪市

第1分科会

指針経営

経営指針は実践して見える会社の課題
ナベ蓋経営から組織的経営会社への変革
組織的経営は経営幹部の力量を見極める力が必要である



(株)S&S
代表取締役 川見 清豪氏
(大阪東ブロック/大東四條畷支部)
大東四條畷支部長

創業:2012年 資本金:1,000万円 年商:4.8億円
社員数:89名 会社所在地:大東市水野
事業内容:医療・介護・福祉事業
入会年月:2016年8月

創業から10年が経過し、事業承継を視野に入れたころ「10年一緒にやってきた創業メンバーなら何も言わなくてもこのまま引き継げるはず」と思い、引き継ぎを実施しましたが、十数名の退職が相次ぎ業績も悪化。ついには赤字転落。事業の見直しを実施したところ、いかに自身が属人的で、組織経営ではなくナベ蓋式経営を実践していたかに気づきます。それから社員一人ひとりの特性を生かして、組織的経営にシフト。V字回復へとつなげます。

第2分科会

障害者雇用

障害者雇用と社員教育
～誰もが笑顔で働く職場環境づくり～



福地金属(株)
代表取締役 福地 守氏
(大阪南東ブロック/平野支部)
経営本部障害者部 副部長

創業:1961年 資本金:1,000万円 年商:3.3億円
社員数:15名 会社所在地:大阪市平野区加美北
事業内容:各種自動車用部品 自動車用部品 建築用部品の冷間鍛造及びプレス加工・溶接加工 各金型設計製作
入会年月:1998年8月

ただ会社を続けたかっただけ。自分には福地金属以外何もない。それには仕事を取る。新しい仕事は社内にはない。そうもがいているうちに同友会に出会いました。社員が働いてくれることの重要性に気づくまでそれから5年以上かかりました。社員が皆笑顔で働きその中で成長してくれること。その中にたまたま障害者と呼ばれる人がいました。彼が楽しく働ける会社になることこそ私が求めていた答えです。

第5分科会

青年経営者

思えば叶う！世界に誇れる夢を語れ！
青年経営者がロマンを語れずして大阪の、日本の、未来は無い！



(株)エーディーエフ
代表取締役 島本 敏氏
(大阪北ブロック/阪神支部)
日中プラスワン委員長

創業:1998年 資本金:3,200万円 年商:4億円
社員数:28名 会社所在地:大阪市西淀川区福町
事業内容:自社オリジナルのアルミシステムパイプで、業種を問わずオーダーメイド対応、クリンルームや物流BOXなど
入会年月:2012年12月

「東京オリンピックに自社製品を納品して世界をあっと言わせる」という大きな夢を実現した島本さん。困難に直面しながら社員を巻き込み、夢を実現できたのはなぜか？世の中に無いモノを生み出す秘訣(ひけつ)は「社員や協業先とロマンを共有すること」でした。さあ、青年部から全大阪を盛り上げよう！共に経営者の頂へ！

第6分科会

女性経営者

「どうするキヨタニ！ここが私の生きる道」
本当の居場所は？すべてうまくいくには私がかかわることが必須なのだ！！



(株)G・M・B
代表取締役 清谷 真由子氏
(大阪中央ブロック/中央北支部)
女性部会幹事長

創業:2009年3月 資本金:300万円 年商:9億円
社員数:15名 会社所在地:大阪市中央区瓦町
事業内容:青果物卸売・小売・加工業
入会年月:2018年11月

G・M・Bは老舗の実家から加工分野を独立させた会社です。しかたなく引き受けたこの会社に自身の思いを持っていないまま、経営者としての責任を感じつつ淡々と仕事をこなす日々。ある時受けたセミナーで10年ビジョンを問われた際、会社の未来が浮かんできませんでした。「私、本当は何がしたいのだろう、大切に思っていることはなんだろう」。そこから「覚醒」をテーマに挑んだ、仲間に背中を押されまくる清谷さんの報告にご期待ください。

第3分科会

企業連携

ビジョンの融合が新しい企業価値を生んだ
共に学ぶ仲間のネットワークで1社ではできないことを実現



(株)柳田製作所
代表取締役社長 柳田 大介氏
(中河内ブロック/八尾支部)
大阪同友会副代表理事/組織本部長

創業:1976年9月 資本金:300万円 年商:9.1億円
社員数:54名 会社所在地:八尾市太田
事業内容:産業用装置製造、特殊車両部品製造、架装、塗装、修理サービス、特殊車両の新車、中古車販売、キャンプ用品製造販売
入会年月:2010年11月



(株)ヴィ・クルー
代表取締役 佐藤 全氏
(宮城県中小企業家同友会白石蔵王支部)
中同協共同求人副委員長/宮城同友会白石蔵王支部理事

創業:2006年 資本金:2,400万円 年商:2.4億円(2022年実績)
社員数:35名 会社所在地:宮城県白石市斎川字伊具田
事業内容:車体整備事業(板金、塗装、リニューアル、クリーニング)
リサイクル事業(解体、リサイクルパーツ販売)、企画営業(デザイン・ディスプレイ事業) 製品開発(設計、企画、販売)
入会年月:2003年6月

経営環境の変化が激しい中で、皆さんはどのように経営していますか？この分科会では大阪・宮城の2名の会員の報告から、自社の将来像をどのように描き、それをどのように実現しようとしているかに迫ります。全国47都道府県の合計4万8千人が所属する同友会会員のネットワークをうまく活用すれば、さまざまなチャンスが生まれるはず。今、何ができるかを広い視野で考えてみましょう！

第4分科会

ビジョン分科会

中小企業家がめざしたい未来の会社ってどんな会社？
「事業承継」・「環境経営」・「地域交流」を考えていきます。



(株)高洋商会 代表取締役 山川 耕平氏
(大阪南ブロック/かんくう支部)
大阪南ブロック経営委員長・かんくう支部幹事
創業:1981年 資本金:1,000万円 年商:8.7億円
社員数:46名 会社所在地:岸和田市岸の丘町
事業内容:コンクリート型枠・支保工の企画・製造
入会年月:2016年2月



西岡化建(株) 専務取締役 西岡 洋子氏
(大阪北ブロック/三島支部)
環境経営部会幹事

創業:1975年 資本金:2,000万円 年商:3.4億円
社員数:31名 会社所在地:茨木市郡
事業内容:一般建築 防水・防食・塗装
入会年月:1993年10月



(株)リブランド 代表取締役 福家 孝氏
(大阪北ブロック/吹田支部)
北ブロック憲章委員長

創業:2002年 資本金:1,000万円 年商:8億円
社員数:13名 会社所在地:吹田市江の木町
事業内容:建築業(民需中心) 新築・リフォーム
入会年月:2010年9月

これからの経営は、ますます厳しくなることが予想されます。我々中小企業は、人材の問題・環境問題・事業承継に直面していくこと。すなわち、将来を見据えたかたちでどう取り組んでいくかが直近の経営課題といえます。その問題にすでに取り組まれている方のお話を聞いて今後の経営のヒントにしてみたいと思います。

第7分科会

BCP(事業継続計画)
BCM(事業継続マネジメント)

経営理念につながる事業継続・減災
防災を切り口に優先順位を考える



兵庫県立大学大学院
減災復興政策研究科
教授・博士(学術) 青田 良介氏

経歴:神戸大学 大学院自然科学研究科 卒/2015年4月~2017年3月 兵庫県立大学 防災教育研究センター 准教授
2017年4月~現在 兵庫県立大学 大学院 減災復興政策研究科 教授 博士(学術)
関西学院大学 災害復興制度研究所 研究員

青田教授は実務の世界でのご経験から、現場の知見を大切にされています。28年前の阪神・淡路大震災からの教訓、災害はゼロにできないが被害を軽減することは可能という「減災」の発想をご存知でしょうか。災害時に優先すべき業務を、自社の経営理念を基に事前に決めておく。組織全体の流れを把握し、一人ひとりが立ち位置を定め、臨機応変に対応する——普段のマネジメントと同様に、工夫を重ねることで「減災」を実現していきましょう。

第8分科会(30名限定)

事業再構築

船場ビールが地域に集まる人と人をつなげる！
飲食業から製造業へ。社会の変化は自社を変えるチャンス！



(有)中井レストラン企画
代表取締役 中井 深氏
(大阪中央ブロック/中央北支部)

創業:1985年(1990年設立) 資本金:2,800万円
年商:1億円 社員数:正社員4名 パート20名
会社所在地:大阪市中央区本町
事業内容:飲食店経営(ベルギービール専門店ドルフィンズ・焼き鳥なかいなど) クラフトビール製造販売
入会年月:2000年3月

経営指針を実践し100人規模の企業を目標に掲げるも、消費税増税・大手企業の本社移転・コロナ禍と今までのビジネスモデルが通用しなくなります。売上97%ダウンの中、今後の方向性を議論する中で出てきた答えが「自分たちでつくり出したクラフトビールで地域に集う人を楽しませ、人と人をつなげたい」でした。コロナ禍で自社の立ち位置を見直すとともに、地域の活性化を自社の事業に取り入れた事例を学びたいと思います。

全大阪経営研究集会スケジュール

Table with 5 columns: 受付 (13:00~13:30), 全体会開会 (13:30~14:00), 基調講演 (14:00~15:45), 分科会 (16:00~19:15), 懇親パーティー (19:30~21:00)